

# 令和8年度「健やかな体」育成プログラム

学校番号：23010

学校名：北園学校

令和7年度全国体力・運動能力、運動習慣等調査 結果		分析	
体力・運動能力 <男子>	<p>○前回の記録と同程度もしくは上回った種目 50m走を除いた全ての種目で昨年を上回る。上体起こし、反復横跳び、シャトルラン、50m走、立ち幅、ボール投げ、体力合計点は、全国、全道、札幌市を上回る。</p> <p>○前回の記録より下回った種目 50m走のみだが、全国、全道、札幌市平均より高い。</p>	<p>ヒートアップ運動や35分運動、個人体力証などの効果が出て、体力の向上が顕著に見られた。ただし、この集団の資質によるものとも考えられる。全校体力テストの結果を注視しながら、取組を継続する。</p>	
体力・運動能力 <女子>	<p>○前回の記録と同程度もしくは上回った種目 握力、50m走を除いた全ての種目で昨年を上回る。上体起こし、シャトルラン、立ち幅、は、全国、全道、札幌市を上回る。</p> <p>○前回の記録より下回った種目 握力がわずかに下がり、50m走は下がったが、全国平均をわずかに下回るものの、全道、札幌市を上回る。</p>	<p>男子ほどの向上は見られないものの、全体的に効果が出ているように見える。20mシャトルランの向上は、指導法によるものと考えられる。</p>	
運動・スポーツへの意識、運動習慣	<p>・「運動やスポーツをすることが好き」「体育の授業は楽しい」と回答する子どもの割合 好き 男R5 68.2% R6 73.3% R7 74.3% 女R5 72.2% R6 48.5% R7 45.8% 楽しい男R5 72.7% R6 66.7% R7 74.3% 女R5 72.2% R6 57.6% R7 33.3%</p> <p>・体育の授業を除く1週間の総運動時間が60分未満の「ほとんど運動しない子ども」の割合 男R5 19% R6 13.7% R7 0% 女R5 13.8% R6 27.3% R7 16.7%</p>	<p>男子と女子の運動に対する意識が大きく違う集団である。授業では、女子も積極的に運動しているものの学校の関わりがなければ運動をしない集団であることがわかる。</p>	
三つの取組	①体育・保健体育等の授業の充実	②授業以外で子どもの運動機会を創出する取組	③子どもが自ら健康の保持増進を図る取組

## 「揺るぎない健やかな体の育成」～北園元気はつらっプラン～5つの「間」 令和4年度から

### 具体的な取組

#### 時間

- ①全学年体力テスト
- ①ヒートアップ運動
- ①35分の運動時間
- ②全校での運動週間  
⇒体力テスト・〇〇週間・秋マッコ
- ②・③自治的活動  
⇒委員会主催イベント  
外遊びウイーク
- ③養護教諭による保健指導
- ③栄養教諭による食指導

#### 空間

- ①体育カリキュラムの整備による「場」づくり  
⇒リレー・ベースボール・鉄棒・マット・跳び箱週間等
- ②運動遊びの「場」の常設  
⇒ドッジボールコート・スローイングロープ・的あて等  
屋内環境づくり
- ③健康に関する指導掲示
- ③児童・教職員による日常の感染症対策

#### 仲間

- ①「見える」並ばせ方・待たせ方・ICT
- ①記録・審判のセルフジャッジ
- ①②個人の記録を学級の記録へ
- ②〇〇週間での、仲間との練習
- ③体と心のケア  
⇒休み時間の保健室

#### 手間

- ①③課題探求的な学習  
⇒・スモールステップで、できる喜びを  
・簡易ルールで身に付けたい力を付ける。  
・体育科学習カードの共有 AAR
- ②〇〇週間での、休み時間の場づくり

#### 茶の間

- ①②③学校としての取組発信  
⇒学校便り・学年便り・保健便り・給食便り  
例) 体力テストの課題達成に向けた運動会団体種目設定等
- ①②③個人体力証発行  
⇒伸びが見える体力証 AAR

### 北園「揺るぎない健やかな体の育成」検証改善サイクルの確立(令和4年度から)

Plan R8北園の体力増強プラン提案 Do R4から展開 Check 日常の授業での評価や全校体力テスト、児童・保護者アンケート等の結果にて⇒Action R8北園の体力増強プラン+(プラス) ⇒ Plan R9北園の体力増強プランへ

### 家庭・地域との連携・協働

